

第6章 今後の成果指標

1 評価方法

内部評価（事務局：健康支援課の進行管理事業、庁内関係課による関連事業）と外部評価（市民への意識調査、市川市自殺対策関係機関連絡会）を合わせて総合評価を行います。

2 基本施策に対する指標

〈基本施策 1〉 自殺対策を支える人材の育成

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
ゲートキーパー養成講座（市民向け）の参加者数	累計 580人見込 (2019年度～2023年度累計)	累計145人 (2024年度～)	累計290人	累計435人	累計580人	累計725人
ゲートキーパーの認知度の向上	19.8%					30%
ゲートキーパー研修受講者のうち 「自殺対策に対する理解が深まった」 と回答した人の割合	90%見込	90%	90%	90%	90%	90%
自殺は社会的な取組で防ぐことが出来る 認識の向上	42.0%			48%		50%

〈基本施策 2〉 市民への周知と啓発

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
「自殺予防週間」や「自殺対策強化月間」を知っている 人の割合	26.5%					30%
メンタルチェックシステム「こころの体温計」、本人モードの アクセス数（人数・延）	20,000人見込	20,000人以上/年				
睡眠で休養が十分にとれている人の割合	67.9%					75%

〈基本施策 3〉 若い世代に関する支援

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
相談カードの配布数	8,000部見込	8,000部/年				
若年(40歳未満)のこころの相談 実施件数（延）	250人見込	250人/年				
若い世代の自殺の第1位が自殺という認識	28.8%					40%
市の自殺対策に関する認知度	8.4%					25%
市のSNS等による周知回数	4回見込	4回/年以上				

〈基本施策 4〉 生きることへの促進要因への支援

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
悩みごとや困ったことがあったときに誰かに相談している人の割合	61.7%					65%
市川市民のテレホンガイドの配布数	20,000部見込	22,000部/年				

〈基本施策 5〉 遺された人への支援

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
自死遺族相談の周知と実施	実施	毎年度継続実施				

〈基本施策 6〉 地域におけるネットワークの強化

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
「生きるを支える相談窓口一覧」配布数	500部見込	500部/年				
自殺対策関係機関連絡会と庁内連絡会の開催回数	4回見込	2回以上/年				
☆多機関協働事業【地域共生課】 相談支援機関等から多機関協働事業につながったケース数	210件	360件	370件	380件	390件	400件

3 重点施策に対する指標

〈重点施策 1〉働く世代に対する自殺対策の推進

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
快適睡眠講座実施後に「睡眠とうつ病の関係」を理解できたか	89.6%	90%	90%	90%	90%	90%
20歳代から60歳代の市民アンケート回収率	23.4%					30%
20歳代から60歳代のうつ病に関する3つのアンケート項目について「知っていた」と回答した人の割合	95%					95%
☆若年者等就労支援事業における相談開催回数 【商工業振興課】	25回 (R5.10.16現在) ※年間45回の予定	45	45	45	45	45
☆労働なんでも相談の相談開催回数 【商工業振興課】	13回 (R5.10.16現在) ※年間24回の予定	24	24	24	24	24

〈重点施策 2〉児童生徒に対する自殺対策の推進

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
若者のための相談ガイドの配布数	22,000部見込	22,000部/年				
SOSの受け止め方に関する普及啓発実施回数	1回	1回/年				
市内公立小学校・中学校の教員への相談カード配布数	100%見込	100%				

〈重点施策 3〉女性に対する自殺対策の推進

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
相談カードの配布数	8,000部見込	8,000部/年				
母と子の相談室の実施回数	年8回	8回/年				
母子訪問利用者数（実）	3,824人見込	3,824人/年				
産後ケア事業利用者数	216人見込	276人/年				
母子保健相談窓口来所件数	5,900人見込	5,500人/年				

〈重点施策 4〉生活困窮者等に対する自殺対策の推進

成果指標	実績 2023年度 (基準年)	目標値				
		2024年度	2025	2026	2027	2028
ゲートキーパー研修の実施件数（職員向け）	3件/年	3件/年				
☆生活困窮者支援等のための地域づくり事業 【市川市社会福祉協議会および地域共生課】 地域住民が主体となって実施している地域の特色にあったサロン箇所数	113箇所	120箇所	127箇所	134箇所	↗	↗